

基礎教育分野 TLO : Target and Learning Outcomes

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバーリング		科目種別 単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. ディプロマポリシー(DP)の目指す能力等						備考
							DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
TIUコア 科目	大学生活デザイン演習	C-SEM101	100	演習 2	多様な他者との関わりを通じて、コミュニケーション能力を高め、自分の大学生活をデザインする。	授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙うとするか。	幅広い教養	専門的知識	問題解決能力等	グローバルな視点・コミュニケーション能力等	社会に対する関心・志と社会への貢献	社会人能力としての責任感等・新しい可能性へのチャレンジ	
	初年次演習	G-SEM101	100	演習 2+2	大学での学びの基本を理解し、社会や世界を理解するための基礎力を磨き、仲間を作る。	学修スキルと主体的学びの修得、進路・キャリアの理解、責任ある社会人の基礎養成ができる。			◎	◎	○	○	
	ICT基礎	G-INF101	100	実習 2	パソコンの基本操作と情報セキュリティについて理解する。	レポートの作成やプレゼンテーションに役立つ基本ソフトの操作を習得し、情報セキュリティ能力を身につける。	◎		◎			○	
人間と文化 教養コア 科目	生命倫理学	G-OHM127	100	講義 2	健康増進に関わる専門職として「命の尊さ」という基本的倫理観を身につける。多様な価値観を持った対象者やその家族などに対して基本的な人権を守るために医学療法士として倫理観に基づいた対応ができるようになることを目的とする。	①生命倫理についての基本的概念を理解できる。 ②社会における倫理的諸問題を理解して、倫理觀に携わる専門職として命の尊さ等の基礎的倫理観を身につけること。 ③医療における倫理的な問題について例題差しり説明、解決方法の提案ができること。 ④医療死や尊厳死について国内外の現状を比較し、問題点の提起と解決方法の提案ができること。 ⑤医療補助医療について国内外の現状を比較し、問題点の提起と解決方法の提案ができること。	○		◎		○	○	
	人間関係論	G-OHM128	100	講義 2	他者の考え方を認知・共感・理解し、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を養うことを目的とする	①コミュニケーションの意義を理解できる。 ②コミュニケーションの種類と方略を理解し、応用できる。 ③医学療法におけるコミュニケーションの意義を模擬的に想え、理解できる。 ④医学療法における傾聴と協同した行動を模擬的に実践できる。	○		○	◎		○	
	哲学	G-OHM111	100	講義 4	世界と自分のあり方について考え、政治や経済のものとなる考え方を知る。	人間が世界のなかで存在するということの基本となる考え方を理解できる。	◎		○		○		
	倫理学	G-OHM121	100	講義 4	善悪や正不正など社会の仕組みと人のあり方について理解する。	実際に社会で出会うさまざまな倫理的な問題に対応できるような基礎的な考え方を蓄得する。	◎		○		○	○	
	芸術論	G-OHM104	100	講義 4	社会における芸術について理解し、生活に活かせる芸術の基礎を学ぶ。	美術や音楽の体験を通じて、現代社会において芸術がもつ力を理解する。	◎		○	○	○		
	文学	G-LIT101	100	講義 4	文学や映画等を通じて、芸術としての物語のあり方を理解する。	文学作品や映像作品を読み解く能力を身につける。	◎		○	○	○		
	ことば学入門	G-LNG101	100	講義 4	人間の思考や文化を形成するこどばや文字について理解を深める。	ことばを客観的に説明ができるようになり、メディアリテラシーの基礎を身につける。	◎		○	○	○		
	アジア・アラブ史	G-OHM101	100	講義 4	アジアとアラブの文化や歴史について理解を深める。	アジアの歴史を地域のものとしてではなく世界的な規模のものとして再構築できる。	◎		○	◎	○		
	アメリカ・ヨーロッパ史	G-OHM102	100	講義 4	アメリカとヨーロッパの文化や歴史について理解を深める。	歐米の歴史を流れとして理解し、現代の社会を流れに位置づけることができる。	◎		○	◎	○		
	日本史	G-OHM114	100	講義 4	日本の歴史について、幕末以降の近代史を中心として理解を深める。	日本の歩んできた道を近代の諸国との関係のなかで理解する。	◎		○	◎	○		
	地理学概論	G-OHM110	100	講義 4	自然地理学と人文地理学の両方の観点から、地域について理解を深める。	地域固有の自然環境や文化、経済などを総合的に捉えることができる。	◎		○	○	○		
	人文地理学	G-OHM108	100	講義 4	人口や村落、文化や民族、環境などの問題について理解を深める。	地域によって異なる生活様式を人口変動や文化等から捉えることができる。	◎		○	○	○		
	日本の文化	G-OHM117	100	講義 4	日本文化をまるごと日本語について理解を深めて、文化を捉え直す。	日本におけるさまざまな文化に対する理解を深めることができること。	◎		○	◎	○		
	異文化概論	G-OHM103	100	講義 4	異文化理解の基礎を学びながら、自分たちの文化への理解も深める。	異文化に対する多元的視野や積極的态度を身につける。	◎			◎	○	○	
	文化人類学	G-OHM118	100	講義 4	人間の生を可能にする多様な文化的・社会的なしくみを理解する。	現代世界の多様な人間現象や異文化に対する視点を身につける。	#NAME?		○	◎	○		
	Introduction to American Society	G-SOC101	100	講義 4	To study American culture and society by analyzing traditional and contemporary American values.	To demonstrate the knowledge learned through active learning in an individual or group presentation.	◎		○	◎	○		
	Life & Tradition in America	G-SOC102	100	講義 4	To gain basic knowledge of American lifestyle and traditions.	To become familiar with American lifestyles and traditions through cooperative learning (four-skill activities).	◎		○	◎	○		
	ASP Prep (College Life in America)(注1)	G-SOC201	200	講義 4	1. Learn about Life and traditions in America. 2. Preparation for going on ASP. 3. Set achievable goals for study abroad success.	To be able to study abroad, be independent and set goals that will enable students to be successful.	◎		○	◎		○	
現代社会	法学	G-LAW103	100	講義 4	社会で役立つための法学に関する基礎的な知識を修得し、批判的思考の習慣を身につける。	社会で起きた様々な法律問題をとりあげ、こうしたトラブルに直面した際の解決方法を考えられる。	◎		○		◎	○	
	憲法	G-LAW101	100	講義 4	憲法のしくみを理解し、国家／国民とは何かのテーマを追求することと日本国民としての自覚を持つ。	具体的な事件・事例に触れて考察することにより、自分たちの国の憲法をより深く理解できる。	◎		○		◎	○	
	政治学	G-POL101	100	講義 4	様々な異なる政治現象をとりあげながら、その背後に潜む普遍性・一般理念を追求する。	個人と社会の間の政治現象の諸形態を理解し、自分がそれに対していかに主体的に参加できるかを認識する。	◎		○		◎	○	
	経済学	G-ECON101	100	講義 4	経済学の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学について学ぶ。	経済活動や経済政策について理解を深め、自分がどのよう経済と関係しているかを認識する。	◎	○	○		○		
	社会学	G-SOC106	100	講義 4	社会学の基本的な歴史と概念を学ぶ。	社会学の概念を用いて、自分たちの社会を認識することができる。	◎	○	○		○	◎	

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバーリング	科目種別 講義 演習 実習 PBL など	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙うとするか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	3. ディプロマポリシー(DP)の目指す能力等						備考
							DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
自然科学と環境	現代の社会	G-SOC104	100	講義	4	現代社会を分析するための方法とスキルを学ぶ。	さまざまな問題を抱える現代社会において、自分が社会とのどのように関連しているのかを認識する。	◎	○	○	○	◎	
	心理学概論	G-PSY103	100	講義	4	心理学のさまざまな分野における基本的な概念と流れを学ぶ。	心理学の基本的用語について正確な知識を得て、日常の体験を心理学の理論に基づいて捉え直すことができる。	◎	○	○	○	◎	
	自然科学概論	G-SCI103	100	講義	4	自然科学の基礎となる物理的な現象について理解する。	音や光、エネルギーなどの科学的知識を理解することができる。	◎	○				
	環境と自然	G-SCI102	100	講義	4	現代社会における生活環境上の問題を理解する。	薬物や温暖化など環境の問題がいかに私たちの生活と関わっているのかが理解できる。	◎	○		○	○	
	科学思想史	G-SCI101	100	講義	4	社会の発展を支えてきた科学技術その背景となる科学思想について理解する。	科学の発展を歴史的流れの中から捉え直すことができる。	◎	○		○	○	
	基礎統計学	G-SCI111	100	講義 演習	2	医療や健康に関連する統計学の基礎的な知識と解析方法の修得を主な目的とする。	①統計用語について説明できる。 ②研究目的に応じた統計手法の選択について説明できる。 ③代表的な統計手法(平均値の差の検定、分散分析、相関、回帰、分割表に基づく解釈)の結果の読み方にについて説明できる。	◎	○	○			
	統計学入門	G-SCI106	100	講義	4	統計学における基礎的なスキルを習得することができる。	データの見方やまとめ方を学び、基礎的な統計処理ができる。	◎	○	○			
	情報処理の基礎	G-INF102	100	講義	4	コンピュータのハードウェアやソフトウェアの基本的な理論を理解する。	コンピュータが作動する基本的な原理を理解し、情報処理の可能性について認識できる。	◎	○				
スポーツと健康	健康・スポーツ科学	G-HES101	100	講義	4	健康科学やスポーツ科学の基本的な理論を理解する。	健康やスポーツに関する正しい情報を身につけて日常生活で実践することができる。	○					
	健康・スポーツ実技	G-SPE101	100	実習	1	スポーツの競技を実践し、その基礎となる理論を理解する。	各競技の基本的な理論を理解し、他者との競合などを正しく実践することができる。	○			○		
英語	Oral Communication	L-ENG118	100	実習	2	英語で対話したり発表するオーラルコミュニケーション能力の基礎を獲得する。	リスニング力とスピーチング力を向上させ、基礎的な対話や発表ができる。	◎	○	○	◎		商・経済・国際・人社
	Reading & Writing	L-ENG119	100	実習	2	まとまった英文を読む方法を学び、英語で要約や意見を書くための基礎力をつける。	まとまった英文の大意を把握したり、簡単な内容の英文を書くことができる。	◎	○	○	○	◎	商・経済・国際・人社
	English Workshop	L-ENG116	100	実習	2	英語で目的を決めた活動(タスク)を行うことにより、四技能を総合的に高める。	身につけた英語の四技能を実用的な目的に応用することができる。	◎	○	○	○	◎	商・経済・国際・人社
	Media English	L-ENG117	100	実習	2	メディア英語に親しみつつ、比較的易しい題材を用いて、英語の四技能を向上させる。	メディアの英語を学習や情報検索などの目的で活用することができる。	◎	○	○	○	◎	商・経済・国際・人社
	Communication Basic I (注2)	L-ENG107	100	実習	2	To improve English listening and speaking skills through focused practice in conversation and discussion strategies.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.	◎	○	○	○	◎	商・経済・言・国際人(グローバル・スポーツ・プログラム)
	Communication Basic II (注2)	L-ENG108	100	実習	2	To improve English listening and speaking skills through focused practice in conversation and discussion strategies.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.	◎	○	○	○	◎	商・経済・言・国際人(グローバル・スポーツ・プログラム)
	English Comprehension I (注2)	L-ENG112	100	実習	2	To build basic English knowledge for comprehending beginner level narratives and expository texts.	To provide students the foundations for increased reading comprehension and speed of reading.	◎	○	○	○	◎	商・経済・言・国際人(グローバルデータサイエンス)
	English Comprehension II (注2)	L-ENG113	100	実習	2	To build basic English knowledge for comprehending beginner level narratives and expository texts.	To provide students the foundations for increased reading comprehension and speed of reading.	◎	○	○	○	◎	商・経済・言・国際人(グローバルデータサイエンス)
	English Project Workshop	L-ENG132	100	実習	2	To improve their English language skills through a series of projects that provide meaningful practice.	To work in small groups to create and present the projects students are assigned to and build their confidence.	○	○	○	○	◎	言・国際
	Basic TOEIC Strategies	L-ENG133	100	実習	2	The objectives of this course are: First, to provide students with strategies to reach the 500~550 level on the TOEIC test. Second, to provide students with knowledge and techniques for listening and reading, vocabulary and grammar.	The main goal of this course is to obtain a TOEIC score of 500 or higher in listening and reading after the course.	◎	○	○	○		
	Basic Speaking I (注2)	L-ENG128	100	実習	1	To develop basic oral communication skills for everyday situations and the academic classroom setting.	By effectively working in pairs and groups, to enable students to speak and prepare for presentation.	◎	○	○	○	◎	言(グローバルデータサイエンス)
	Basic Speaking II (注2)	L-ENG129	100	実習	1	To develop basic oral communication skills for everyday situations and the academic classroom setting.	By effectively working in pairs and groups, to enable students to speak and prepare for presentation.	◎	○	○	○	◎	言(グローバルデータサイエンス)
	Basic Writing I (注2)	L-ENG130	100	実習	1	To improve students' writing ability by introducing parts of speech and sentence structures.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.	◎	○	○	○	◎	言(グローバルデータサイエンス)
	Basic Writing II (注2)	L-ENG131	100	実習	1	To improve students' writing ability by introducing parts of speech and sentence structures.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.	◎	○	○	○	◎	言(グローバルデータサイエンス)
	Communication Core I	L-ENG219	200	実習	2	To expand understanding of written English by moving from the sentence level through the paragraph and into the essay.	To recognize and apply correct grammatical forms, as well as their correct production in writing.	◎	○	○	○	◎	言(グローバルデータサイエンス)
	Communication Core II	L-ENG220	200	実習	2	To expand understanding of written English by moving from the sentence level through the paragraph and into the essay.	To recognize and apply correct grammatical forms, as well as their correct production in writing.	◎	○	○	○	◎	言(グローバルデータサイエンス)
	English Production I	L-ENG221	200	実習	2	To obtain techniques for listening and improve speaking ability.	To listen and understand native speakers of English and communicate effectively.	◎	○	○	○	◎	言(グローバルデータサイエンス)
	English Production II	L-ENG222	200	実習	2	To obtain techniques for listening and improve speaking ability.	To listen and understand native speakers of English and communicate effectively.	◎	○	○	○	◎	言(グローバルデータサイエンス)

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバーリング	科目種別 講義 演習 実習 PBL など	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙うとするか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	3. ディプロマポリシー(DP)の目指す能力等						備考
							DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
言語スキル科目	Intermediate Listening and Speaking A	L-ENG223	200	実習	2	To teach students key listening and speaking skills for academic situations.	To be able to effectively communicate in a business-type setting.	◎	○	◎			
	Intermediate Listening and Speaking B	L-ENG224	200	実習	2	To use the discourse skills necessary to actively participate in small group discussions focused on business topics.	To be confident and competent to present as individuals and in groups.	◎	○	◎			
	Intermediate Reading and Writing A	L-ENG225	200	実習	2	To strengthen general reading, vocabulary building and writing skills on academic topics.	To expose to various reading strategies such as scanning, skimming, rapid reading, intensive reading and extensive reading.	◎	○	◎			
	Intermediate Reading and Writing B	L-ENG226	200	実習	2	To build reading and writing fluency while studying topics in business	To learn how to analyze written texts, and how to apply this knowledge in longer writing tasks.	◎	○	◎			
	ASP Prep (Listening and Speaking)(注1)	L-ENG231	200	実習	2	To teach students key listening and speaking skills for academic situations they will encounter on ASP.	To be able to effectively communicate in academic-type setting.	◎	○	◎			
その他の外国語	ドイツ語入門	L-GMN101	100	実習	2	ドイツ語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初步の文法を理解する。	ドイツ語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる。	◎	○				
	実践ドイツ語	L-GMN102	100	実習	2	基礎的なドイツ語のコミュニケーション能力を修得する。	初步的なドイツ語を話し、読み、書くことができる。	◎	○	◎			
	フランス語入門	L-FRC101	100	実習	2	フランス語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初步の文法を理解する。	フランス語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる。	◎	○	◎			
	実践フランス語	L-FRC102	100	実習	2	基礎的なフランス語のコミュニケーション能力を修得する。	初步的なフランス語を話し、読み、書くことができる。	◎	○	◎			
	スペイン語入門	L-SPN101	100	実習	2	スペイン語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初步の文法を理解する。	スペイン語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる。	◎	○	◎			
	実践スペイン語	L-SPN102	100	実習	2	基礎的なスペイン語のコミュニケーション能力を修得する。	初步的なスペイン語を話し、読み、書くことができる。	◎	○	◎			
	中国語入門	L-CHN101	100	実習	2	中国語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初步の文法を理解する。	中国語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる。	◎	○	◎			
	実践中国語	L-CHN102	100	実習	2	基礎的な中国語のコミュニケーション能力を修得する。	初步的な中国語を話し、読み、書くことができる。	◎	○	◎			
	ハングル入門	L-KRE101	100	実習	2	ハングルの文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初步の文法を理解する。	ハングルの基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる。	◎	○	◎			
	実践ハングル	L-KRE102	100	実習	2	基礎的なハングルのコミュニケーション能力を修得する。	初期的なハングルを話し、読み、書くことができる。	◎	○	◎			
留学生日本語	ロシア語入門	L-RSA101	100	実習	2	ロシア語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初步の文法を理解する。	ロシア語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる。	◎	○	◎			
	アラビア語入門	L-ARB101	100	実習	2	アラビア語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初步の文法を理解する。	アラビア語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる。	◎	○	◎			
	アカデミック日本語	L-JPN125	100	実習	2	読み書き能力の増強を中心とした学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	文字情報の内容を正しく把握し、論理整理ができるることに主眼を置いて、読み解きと、その内容の要約や批判を含む意見文の作成をにおいて、大学の専門学習で求められる日本語での読み書き能力の強化を目指す。	◎	○	◎			
キャリア形成支援科目	日本語ワークショップ	L-JPN126	100	実習	2	表現力・コミュニケーション力の増強を中心とした学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	グループワークの中で、大学生として必要な総合的な日本語の理解力(読解力・聽解力)および表現力(発表力・作文力)の向上を目指す。	◎	○	◎			
	ビジネス日本語	L-JPN301	200	実習	2	日本での就職に必要な日本語力を総合的に修得する。講義形式授業を行った後、学生はペアやグループで実践練習を行い、発表をする。	日本での就職に必要な日本語力を伸び入社以降のビジネス・シーンで約にたつような実践的日本語の日本での就職に必要な総合的な日本語コミュニケーション力を目指す。	◎	○	◎			
	インターンシップ入門	C-ISPL01	100	実習	2	インターンシップ実習で企業や行政機関・NPOなどにおいて、自己のキャリアに関連した就業体験を行なうための事前学修を実施する。	社会マナー・コミュニケーション・フレゼンティン能力向上、エントリーシート作成、ビジネス文書の作成ができるようになる。	○	◎	◎	○		
キャリア形成支援科目	インターンシップ (注3)	C-ISPL02	200	実習	1	インターンシップに参加し、企業体験を通して就職活動への理解を深め、その体験を学業に生かす。	企業で働くとはどういうことか、その企業はどんなところか、業界や業種の仕事はどんなものかなど、具体的に職業を知ることができる。	○	○	○	○		
	グローバルインターンシップ	C-ISPL03	200	実習	4	海外および国内での英語を使った実践的な就業体験を通じ、グローバル環境で活躍する社会人としての様々な能力の育成を目指す。	自己の職業適性や将来設計を考え、主体的な職業選択や高い職業意識を育成すると共に、国際感覚とビジネス英語の運用能力を身につける。	○	◎	○	○		
	ボランティア活動	C-VLT102	100	実習	1	ボランティア・社会的活動を通してコミュニケーション能力向上、社会の在り方の理解の深化等により、自らの学びを高めていく。	社会の仕組みや社会の課題を理解・分析し、課題解決力を高め、コミュニケーション・チームワーク・リーダーシップ等のスキルを実践的に修得する。	○	◎	○	○		
	アカデミック・ライティング	C-LNG101	100	実習	2	学術的・専門的な内容の英語文書を組み立て、適切な英語表現を用いて、外国人が適切に理解できる英語を記述するための学習を行なう。	英語及び日本語の文献・資料・データ等を参考・活用し、適切な英語を用いた専門的な文章を組み立て、適切な英語表現で英文を書くことができる。	◎	○	○			

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバーリング	ナ ン バ リ ン グ	科目種別 講義 演習 実習 PBL など	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙いつけるか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指すか。何を到達目標とするか。	3. ディプロマポリシー(DP)の目指す能力等						備考
								DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
自由選択科目	キャリア・Re-スタート	C-SEM201	200 国100	実習	2	「他者との関わりを通してコミュニケーション力を高め、東京国際大学での学生生活をどう過ごすのかを考える。自分の行動計画を立て、やるべきことを明確にする。」	①積極的に自分の意見を伝えられる。②集団での自分の役割を理解し行動できる。③大学でできることを知り、大学生活の行動計画を立てられる。		○	◎	○	○	◎	
	地域の安全と警察	C-CRE215	200 国100	講義	2	犯罪や事故などの危険から個人や社会を守るために行政政策について、警察行政を中心とした、安全な公共空間設計行政などを学ぶ。	警察の現状と職務を理解し、社会の安全と安心を守る行政の役割を理解する。また、就職活動に必要な知識の習得、目的意識を明確化できる。	○	○	○	◎	○		
	観光まちおこしワークショップ入門	G-PBL104	100	PBL	2	地域活性化に必要な「観光を活用したまちおこしの基本をフィールドワークやグループワークを通じて学修する。」	①. 観光まちおこしの基本を理解。②. 川越の地域特性、歴史、観光資源を理解。③. 川越の課題を発見、4. 成果発表でチームワーク力を身につける。	○	◎	○	○	◎		
	観光まちおこしワークショップ実践A	G-PBL101	100	PBL	2	大学・地域が一体となり、「まちおこし」を実施する上で重要な知識、スキルをプロジェクト形式で学修する。	①. 地域の課題を把握し、②. まちおこしや地域活性化の方策を考え、③. アイデアを形にする力を養い、④. ホスピタリティマインドをもつ。	○	◎		○	◎		
	観光まちおこしワークショップ実践B	G-PBL102	100	PBL	2	川越の魅力を収集・整理し、外国人観光客へのPRすることを体験するプロジェクト型授業で、情報発信の方法を学ぶ。	①. 川越の魅力・地元商品の特徴を効果的に収集、②. 外国人観光客のニーズを満たすリーフレット等のチラシで制作できる。③. 外国人への視点をもとに制作物を完成させる。	○	◎	○	○			
	観光まちおこしワークショップ実践C	G-PBL103	100	PBL	2	「小江戸かわごえまちおこし」の企画立案を行い、課題解決思考能力及びコミュニケーション・アシリテーション・スキルを持つつかう力・人材の育成を目指す。	①. 「小江戸まちおこし」の立案・課題解決を行い、課題解決思考能力及びコミュニケーション・アシリテーション・スキルを持つつかう力の育成を目指す。	○	◎	○	○			
	観光まちおこしプロジェクトA	G-PBL201	200 国100	PBL	1	「大学生観光まちづくりコンテスト」に参加し、実践的な課題発見力、チームワーク力、プレゼンテーション力を修得する。	次の3能力を養う。(1) 全国観光地の課題を発見、(2) 課題解決のアイデアを協働学修で具体化、(3) それを提案書にまとめプレゼンを行。	○	○	◎	○	○		
	観光まちおこしプロジェクトB	G-PBL202	200 国100	PBL	1	実際の企業や組織・団体と連携し、川越市の観光課題を発見する力を養い、体験プロジェクトを通じて社会人の経験を積む。	次の3能力を養う。(1) 川越市の地域活性化策を企業・組織・団体と作成、(2) 川越市の魅力発信PR動画作成、(3) 観光客向けガイドブック作成等を企業と連携実施する。		◎	○	○	◎		
	観光まちおこしプロジェクトC	G-PBL203	200 国100	PBL	1	観光をテーマに企業や自治体と連携し、実践的なまちづくり、地域づくりをプロジェクト形式で行う。	次の3能力を養う。(1) 観光による地域づくりを実践する。(2) 自分の意見を述べ議論する。(3) 社会人基礎力を修得する。		○	○	○	○		
プロジェクト科目	ASP Prep (joint class準備)(注1)	G-PBL204	100	実習	2	To prepare students for the academic rigours of attending a joint class where participants are both WU and ASP students.	To be able to express ideas and share experience related to the content of the course.	○	○	○	○	○		
	海外ゼミナールA	G-OAR201	200 国100	実習	4	現地の語学学習では、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を総合的に強化し、現地のファーストドリップや地元住民との交流により、その国の文化、歴史、国民性などを深く学ぶ。	外國語での実践的なコミュニケーション能力を高め、現地の文化・歴史・社会・政治等の報道事情に関する生ききた知識を獲得し、相手国との総合的な理解を深める。	○	○	○	○	○		
	海外ゼミナールB	G-OAR202	200 国100	実習	2	現地の語学学習では、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を総合的に強化し、教室外での活動を通じ、その国の文化、歴史、国民性などを触れる。	外國語での実践的なコミュニケーション能力を高め、現地の文化・歴史・社会等の生きた知識を獲得し、相手国との総合的な理解に繋げる。	○	○	○	○	○		
	特別授業A	G-OAR203	200 国100	講義	2	海外の専門家が各自の専門分野のテーマに関する多様な角度から講義を行い、受講生の視野を広げ、思考力を高める。特別授業Aは、15回相当の授業である。	外国教員からの指導を受け、グローバルなコミュニケーション能力を磨き、多角的な思考力・判断力を身につけ、自分の意見をまとめて発信できる。	○	○	○	○			
	特別授業B	G-OAR206	200 国100	講義	4	海外の専門家が各自の専門分野のテーマに関する多様な角度から講義を行い、受講生の視野を広げ、思考力を高める。特別授業Bは、30回相当の授業である。	外国教員からの指導を受け、グローバルなコミュニケーション能力を磨き、多角的な思考力・判断力を身につけ、自分の意見をまとめて発信できる。	○	○	○	○			
	スポーツパフォーマンス実習 I (注4)	G-OAR106	100	実習	2	①)指定強化クラスの活動に主体的・自律的に取り組み、②各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやるなどを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。		○	○	○	○		
	スポーツパフォーマンス実習 II (注4)	G-OAR107	100	実習	2	①)指定強化クラスの活動に主体的・自律的に取り組み、②各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやるなどを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。		○	○	○	○		
	基礎科目特殊講義A	G-OAR101	100		2	特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。15回相当分の科目。	授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。							到達目標他は科目開設時に決定されるということ、今回は印をつけていません。
	基礎科目特殊講義B	G-OAR102	100		4	特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。30回相当分の科目。	授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。							到達目標他は科目開設時に決定されるということ、今回は印をつけていません。

* 言語スキル科目は、学部(一部学科)により科目が指定されているため備考欄に記入をあてあります。

※ 注1:ASP留学を許可された学生のみ履修することができます。

※ 注2:グローバルコースに登録した学生のみ履修することができます。

※ 注3:「インターナンシップ」は、実習時間数に応じて、単位を修得できます。

※ 注4:強化クラブ所属学生のみ履修することができます。